



*FACTORBIKES.COM*

## 2024 Ostro MANUAL



## INTRODUCTION

FACTOR製品のご購入、おめでとうございます。以下の説明書を綿密にご確認いただき、正しい操作と使用方法に従ってください。本説明書および警告に従わない場合、製品の損傷、バイクの損傷、また深刻な場合には可能なけがや死亡の原因となる可能性があります。適切な組み立てには特定のツールとバイクに関する十分な知識と経験が必要です。

## LIMITED LIFETIME WARRANTY ON BICYCLES AND FRAMESETS

以下の制限、条件、および規定に従い、Factorは、新しいFactorbikeまたはフレームセットのオリジナルの所有者に対して、フレームまたはフレームセットが瑕疵のない材料や優れた製品としていることを、所有者の終身にわたって限定的に保証します。限定保証は、バイクが通常の条件と使用下で運転され、ハンドブック（Factor自転車に同梱されているもの）に従って適切に保守されていることを条件とし、外的要因による故意または過失によるものは含みません。この限定保証は、塗装/仕上げ、通常の摩耗が考慮される部品、または自転車またはフレームセットに取り付けられたサスペンション関連部品やコンポーネントなど、サードパーティのコンポーネントには適用されません。通常の摩耗が考慮されるFactor部品には、限定1年間の保証が適用されます。この限定保証の期間は、お客様が自転車を所有した日から1年間です。

通常の摩耗が考慮されるFactor部品は、バイクに同梱されているテクニカルサプリメントおよび/またはユーザーマニュアルに記載されています。Factorバイクに含まれるすべてのサードパーティの部品は、それらの部品に適用されるメーカーの保証に従います。

**Additional Conditions:** この限定保証は、この新しいFactorbikeまたはフレームセットのオリジナル所有者に対してのみ行われ、所有期間に限り有効です。製品の組み立てには、適格な自転車整備士によって行われることを厳守ください。Factorbikes/Trisportsは、ユーザーに納入された製品の販売店の技量不足により不適切な組み立ておよび取り付けによる損害や傷害に対して一切の責任を負いません。

Factorの終身保証の対象となるには、購入後15日以内にwww.factorbikes.comを訪問し、製品登録を行ってください。

FactorはFactorbikeの所有権を保持します。この限定保証は譲渡できません。

バイクがギフトとして購入された場合、ギフトの受取人は、この限定保証の目的で所有者と見なされます。

この限定保証の権利を行使するためには、バイクまたはフレームセットをFactorまたは正規のFactor販売店に提示する必要があります。それには、領収書、売買契約書、またはその他の適切な購入証明書が必要であり、バイクまたはフレームセットのシリアル番号で識別されている必要があります。

## Exclusions & Limitations:

本保証は、次のものには該当しません：

元の状態からの変更は、使用国で適用される特定の国家法令を遵守するために必要な変更を除いて、該当しません。

通常の摩耗。

バイクの異常な使用および/または商業活動（SNS活動を含む）、または設計された目的以外で使用する。取扱説明書に従わないことによって引き起こされた損傷や不慣れた技師によるもの。

通常の摩耗によるペイント仕上げやデカールの損傷、競技に参加したり、ジャンプしたり、ダウンヒルをしたり、またはそのようなイベントに参加するためのトレーニングを行ったりすることによって生じたもの、またはバイクを過酷な条件や気候にさらすこと、またそのような条件下で乗ることによって生じたもの。

完全または部分的な交換、修理、返品、または交換に伴う労力・消耗部品および/または輸送料金などの二次的要因。

事故、怠慢、不適切な取り扱い、乱用または故意の損傷、誤用、不適切な組み立て、および元々自転車に対して意図されていない、または互換性のないデバイスやコンポーネントの使用。

お客様または当社の正規修理業者でない第三者による任意の変更または修理。

お客様が提供した任意の仕様。

救済策：特に定められていない場合を除き、上記のFactorの保証に基づく唯一の救済措置は、FactorまたはTrisportsの裁量により、不良部品を同等またはそれ以上の価値の部品で修理または交換することに限定されます。

この救済措置以外の場合、Factorは、契約、保証、過失、製品責任、またはその他の理論に基づく、直接、付随的または間接的な損失または損害に対して責任を負いません。これには、個人の傷害、財産の損傷、または経済的損失などが含まれます。

この限定保証において、Factorの過失によって引き起こされた死亡や個人傷害など、法律によって除外または制限されないその他の責任を除外または制限するものではありません。消費者でない限り、Factorはその他の明示的な保証を一切行いません。品質保証、合理的な注意、および特定の目的に適合することの保証を含む、すべての暗黙の保証はここに放棄されます。

### Miscellaneous:

Factorが任意の裁判で勝訴した場合、あなたはFactorがあなたの請求に対して防御するために費やした弁護士費用や訴訟費用を含む支出をFactorに返済することに同意します。

購入国外での申し立てには、追加の手数料や制限が適用される場合があります。

保証の詳細および期間は国によって異なる場合があります。この保証には特定の法的権利が付与されますが、場所によって異なるその他の権利も有する場合があります。この保証はあなたの法定権利に影響を与えません。

この保証声明が現地の法律と矛盾する場合、この保証はそのような法律に一致するよう修正されたものと見なされます。そのような法律において、一定の免責事項や制限が顧客に適用される場合があります。

一部の州や国では、付随的または結果的な損害や保証の除外または制限を認めない場合がありますので、上記の制限や除外があなたには適用されない場合があります。

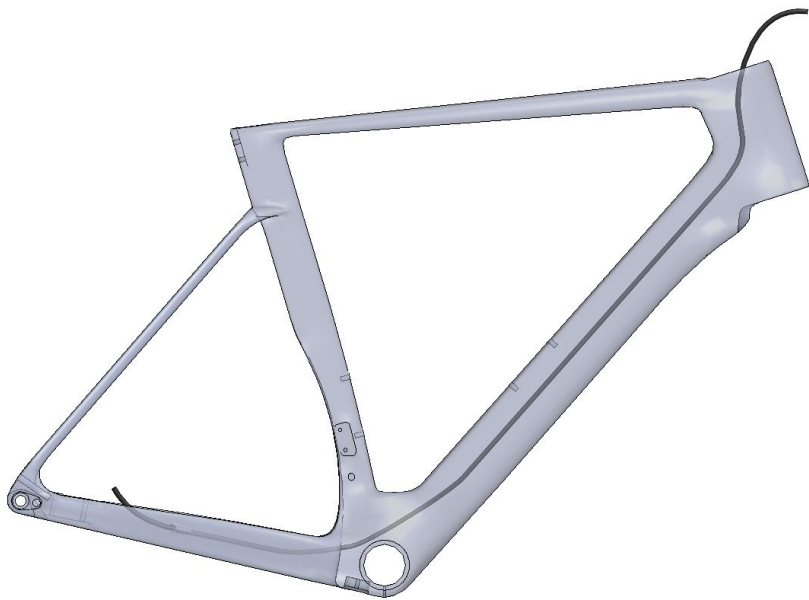
裁判所が有管轄権を有することが判明した場合、この限定保証の特定の規定が適用されないと判断された場合でも、その判断はこの限定保証の他の規定に影響を与えず、すべての他の規定は有効です。

この限定保証のオリジナルが優先されます。

この限定保証は、欧州連合およびアメリカ合衆国の法律に従います。また、欧州連合およびアメリカ合衆国の裁判所は、この限定保証またはその内容や形成に関連する紛争や請求（契約外の紛争や請求を含む）に関する解決について、排他的な管轄権を有します。

### Hose routing

- リアブレーキを取り付けし、ホースをフレーム内に通してヘッドチューブから外に出します。
- アンチラトルリアブレーキホースのフォームスリーブを取り付けます。
- アンチラトルホースカバーの透明なプラスチック製の耐摩耗ガード部分がヘッドチューブに隣接していることを確認し、ステアラーの回転からブレーキホースを保護します。



### Di2 routing

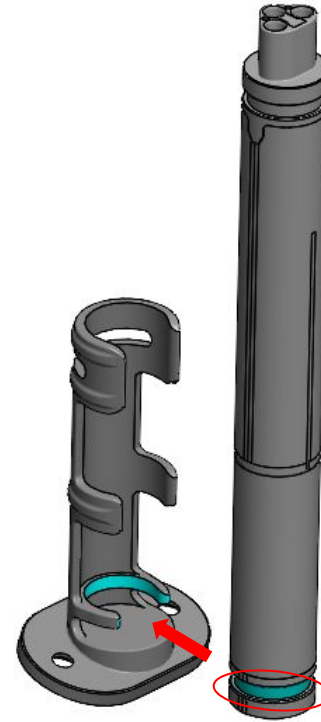
- 必要に応じて、フロントディレイラーとリアディレイラーのDi2ワイヤーを取り付けます。これらは、BT DN300バッテリーに取り付けるために、バッテリー取り付けホールから延長します。





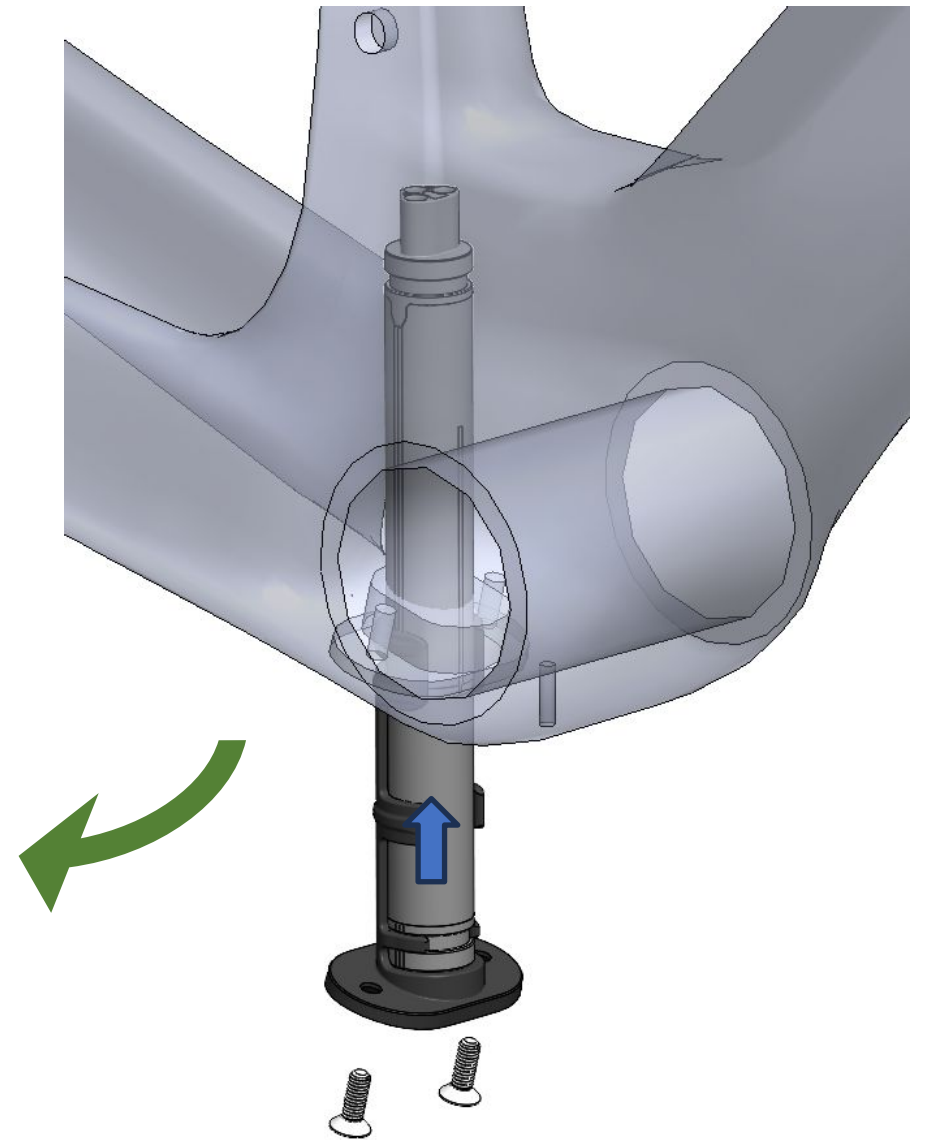
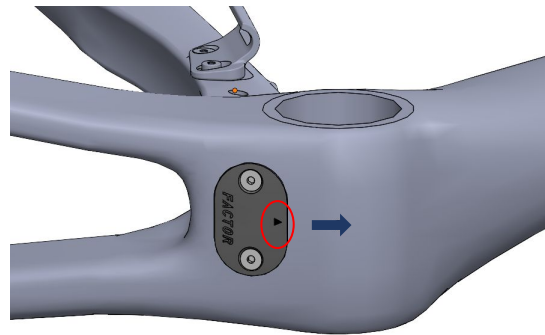
### Di2 Battery installation

- Di2バッテリーをバッテリーキャリアに取り付けます。
- Di2リードをバッテリーに取り付けますが、最良の機能を確保するために、RD（リアディレイラー）をセンタープラグ位置に取り付けることを優先します。
- 道路の状態（例：石畳）に応じて、バッテリーホルダーには電気テープの巻きやジップタイを追加することがあります。極端な場合には、バッテリーの上部をハンドルバーテープなどのフォームテープで囲むことで、あらゆる「ノッキング」の可能性を軽減することができますが、実用的な適用ではこれは必要ありません。



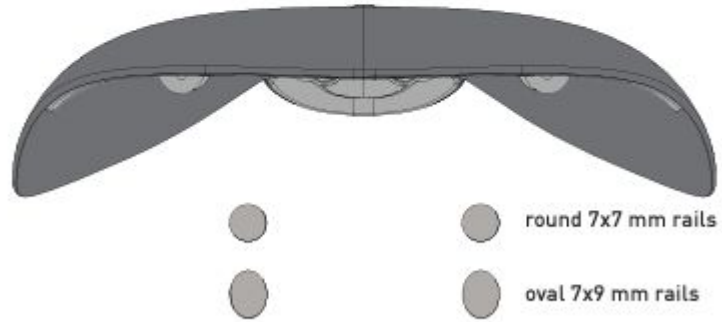
### Di2 Battery fixation

- Di2バッテリーホルダーとワイヤーをフレームにスライドさせ、適切な緩みをケーブルに残しておきます。これにより、バッテリーを通過させる際にケーブルを曲げないようにします。
- バッテリーホルダーを固定するために、2本のテーパーヘッドネジ（ゆっくりと最大2Nm）を取り付けます。



### Seat attachment

- サドルのSPレールのタイプを特定し、ピザボックスの部品から適切なクランプを選択してください。
- SPクランプアセンブリにカーボンペーストを十分に塗布し、シートポストクランプを組み立て、サドルの角度と背もたれを調整し、ゆっくりと最大12Nmで締め付けてください。



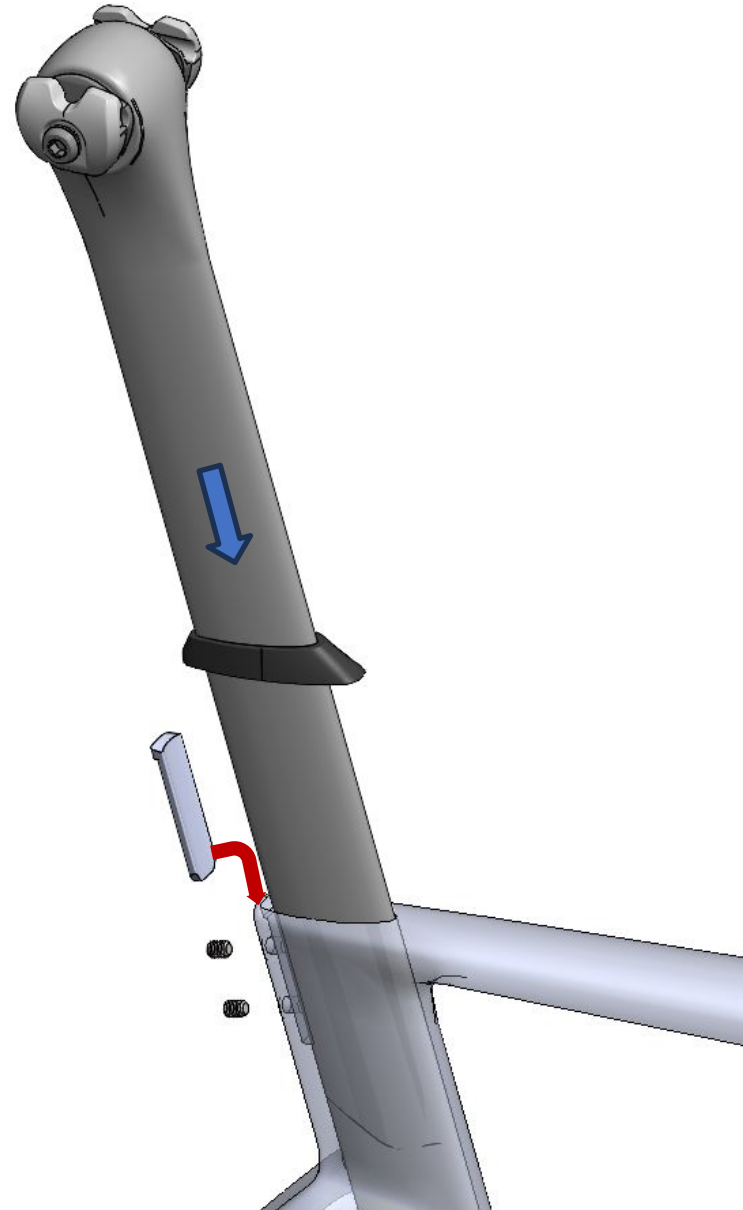
Factorのフレームセットは、カーボンレールサドル用の7x9mm外側レールクランプが付属しています。従来のサドルレール用の7x7mm外側レールクランプは、TRISPORTSの販売店を通じて入手可能です。





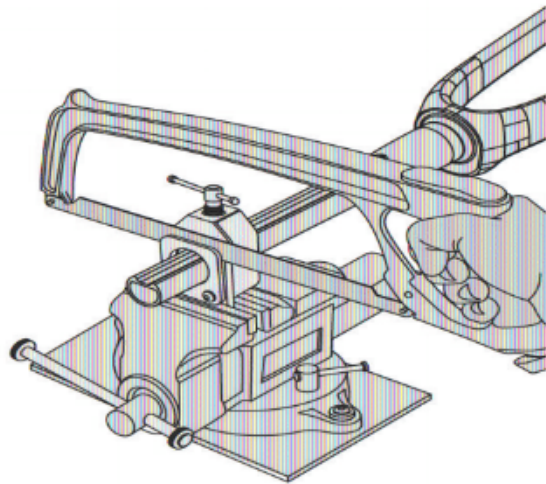
### Seat Post fixation

- シートポストクランプの後側にグリスを塗布して、それをフレームのシートポストホールの後部にあるフラットな部分の内側に「貼り付ける」ようにします。
- シートポストガスケットをシートポストにスライドさせます。
- シートポストにカーボンペーストを十分に塗布します。
- 好みのSPの高さを設定します。
- SPボルトを順番に締めていきます。上部のボルトから下部のボルトにかけて、ゆっくりと半回転から3/4回転程度の範囲で交互に締め付けます。六角で完全に固定されるように、ゆっくりと最大 5-6Nmで締め付けます。

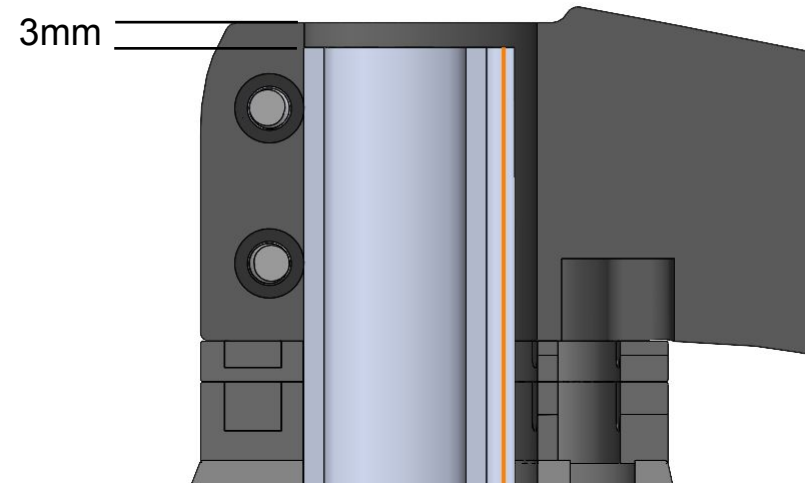


## Steerer

- 適切なスペーサーの数を決定し、以下に示すようにフォークのステアラーチューブを切断します。



フォークのステアラーチューブを事前に切断し、それがステムの上端から3mm下に切断されていることを確認してください。



**WARNING!** フレームセットに付属するスペーサー（ツールヘッドセットカバーを含む）は最大40mmまでしか使用しないでください。

### Fork mounting

- フォークの下から上に向かって、フロントブレーキホースをフォークに通します。下部ベアリングをこのホースと切断されたステアラーチューブの上に通します。
- 下部ベアリングに薄くグリスを塗布し、同時にリアブレーキホースをアンチラトルハウジングに戻します。

注：まれに、ベアリングのグリスが固い場合があります。十分に馴染ませた上でご使用ください。

そのまま使用しても問題ありませんが、ハンドリングが馴染むまでに、時間を要することが御座います。



### Top bearing

- 上部ベアリングとスプリットリングに薄くグリスを塗布します。

注：まれに、ベアリングのグリスが固い場合があります。十分に馴染ませた上でご使用ください。

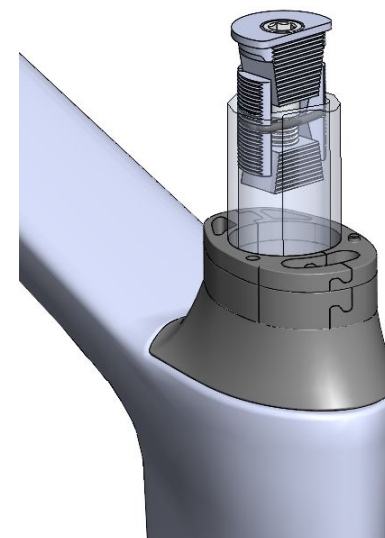
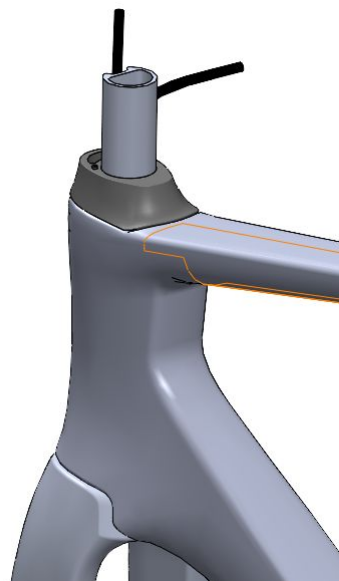
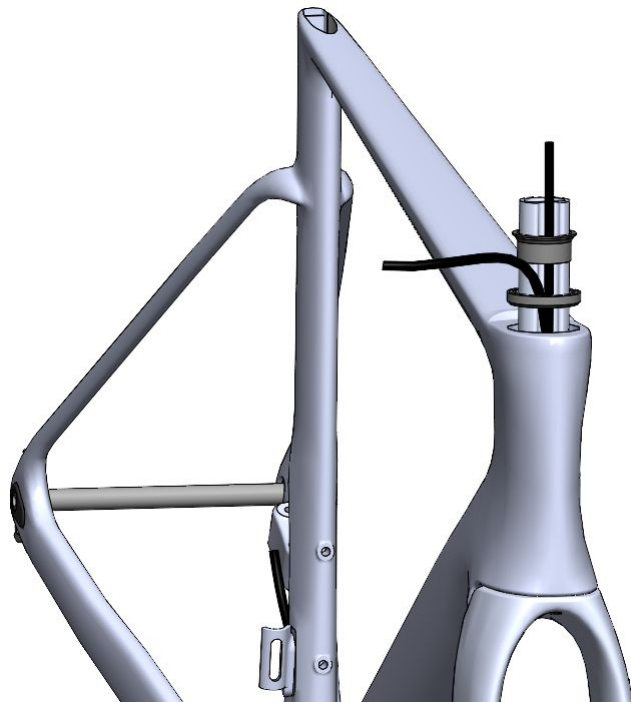
そのまま使用しても問題ありませんが、ハンドリングが馴染むまでに、時間を要することが御座います。

- ホースを上部ベアリング、スプリットリング、および選択したダストカバーを通します。

注：事前確認をお願いします。まれに、特定カラー且つ特定のフレームにおいて、ヘッドチューブ塗装の厚みがヘッドカバーに接触する場合がございます。

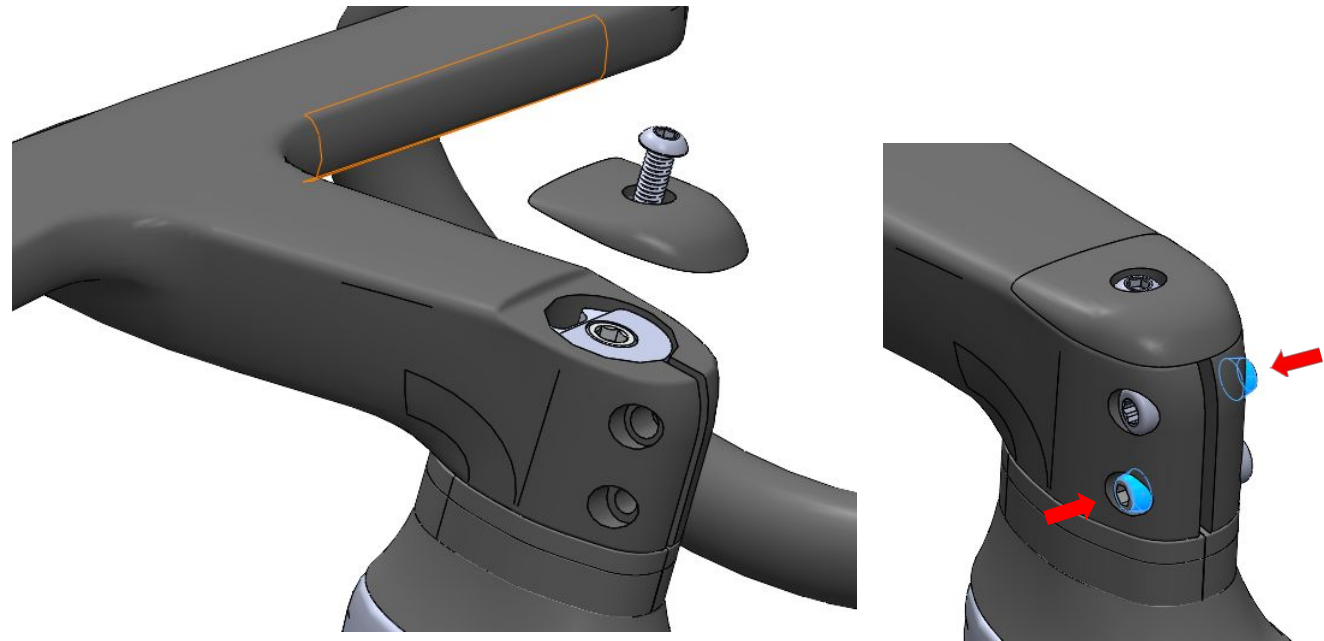
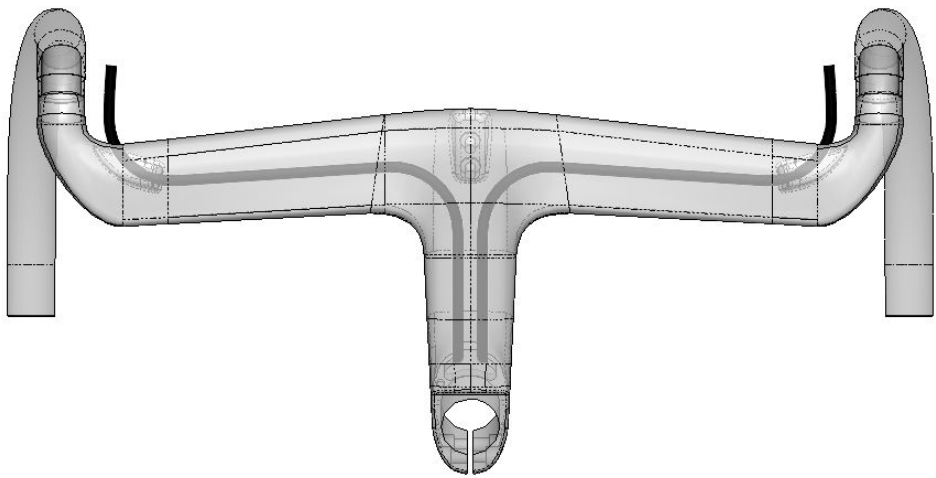
その場合ハイスプリットリングへ交換を行いますので、Trisportsまでお問い合わせください。

- 必要に応じてスペーサーを組み立てます。
- コンプレッションプラグをステアラーの上部に取り付け、8 Nmで締め付けてください。



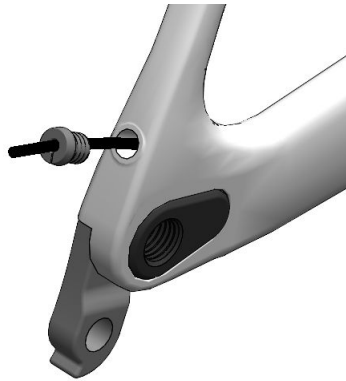
### Fork mounting

- 上部ベアリングとスプリットリングに薄くグリスを塗布します。
- ホースを上部ベアリング、スプリットリング、および選択したダストカバーを通します。
- 必要に応じてスペーサーを組み立てます。
- ステムのボルトを5.2Nmで締め付けてください

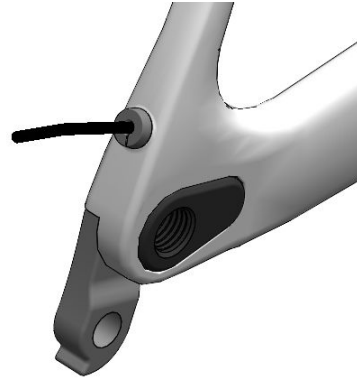


## Grommets

- Install the front and rear grommets

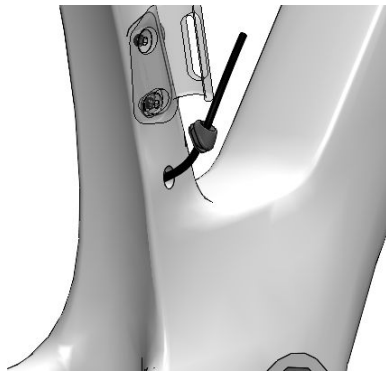


リアディレイラーのDi2ケーブルを  
チェーンステイに経路設定します。



Di2ケーブルのグロメットを取り付けます。

Di2ジャンクションBに接続します。



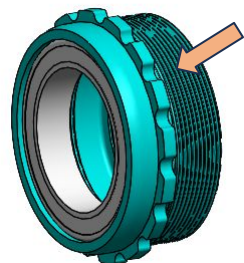
フロントディレイラーのDi2ケーブルをシートチューブの穴からボトムブラケットの出口ポートまで経路設定します。



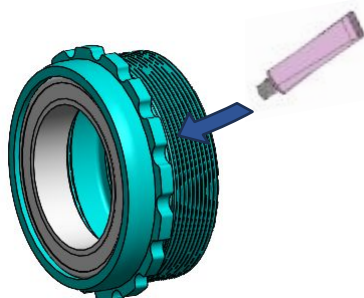
Di2ケーブルのグロメットを取り付けます。

Di2ジャンクションBに接続します。

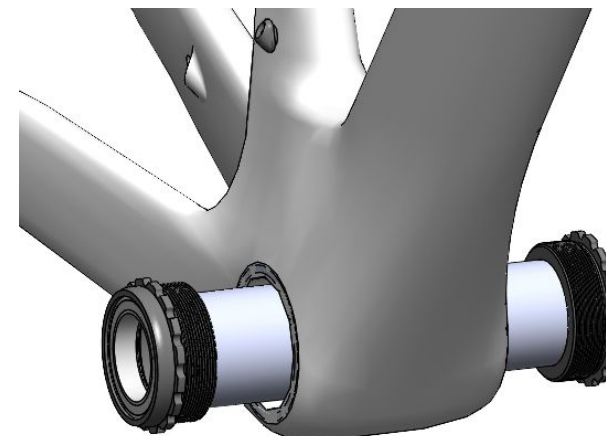




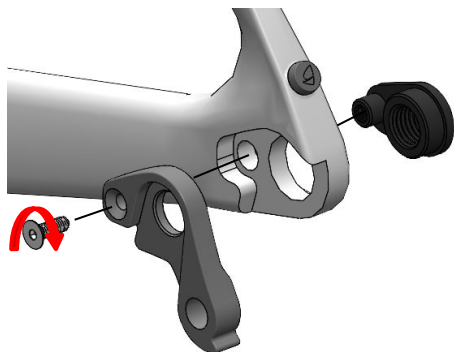
フレームのボトムブラケットの内側とボトムブラケットカップをきれいに拭き取ります。



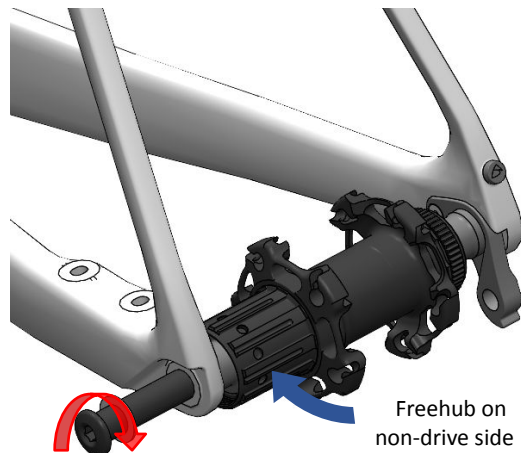
両方のボトムブラケットカップのスレッドに、高品質のペーストを塗布してください。Morgan Blue (Aquaproof Paste) または r.s.p. (Creak Freak Assembling Paste) をお勧めします。



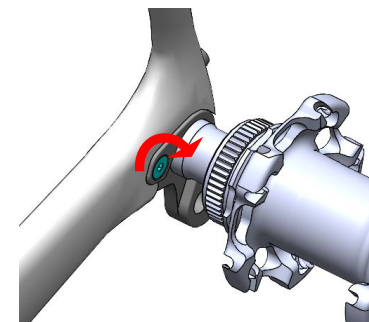
カップをフレームに取り付け、駆動側には30Nm、非駆動側には30Nmのトルクをかけてください。



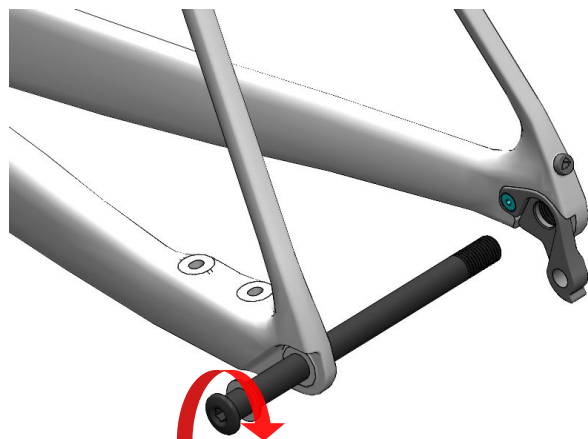
ボルトのスレッドにLoctite 243を塗布します。ボルトを締め付けないで挿入します。これにより、アクスルを取り付ける際にインサートが整列するようにします。



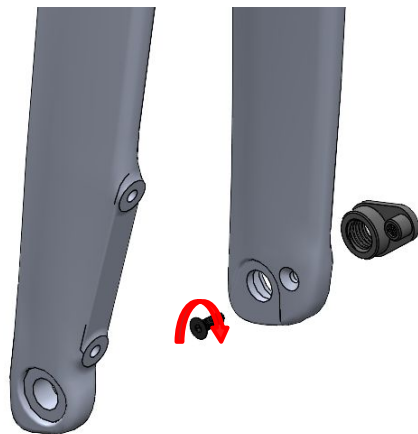
リアハブをドロップアウトに取り付けます。フリーハブを非駆動側に配置します。これにより、次のステップのアクセスが向上します。ナイロンワッシャーを使用してスルーアクスルを取り付け、12Nmで締め付けます。



ドロップアウトインサートが正しく整列していることを確認した後、ドロップアウトボルトを1 Nmで締め付けます。



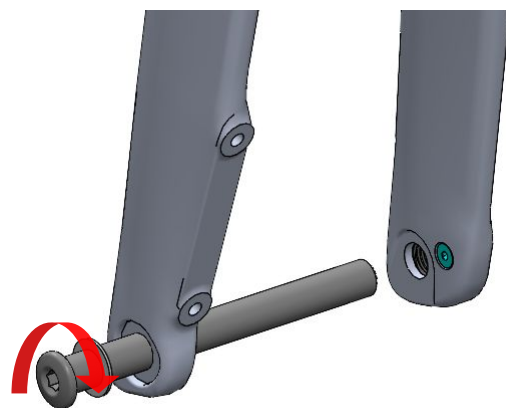
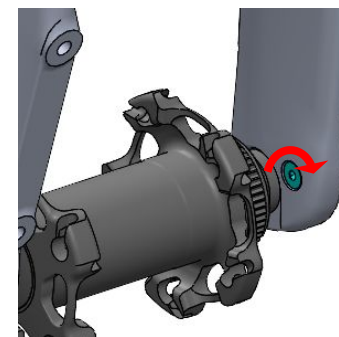
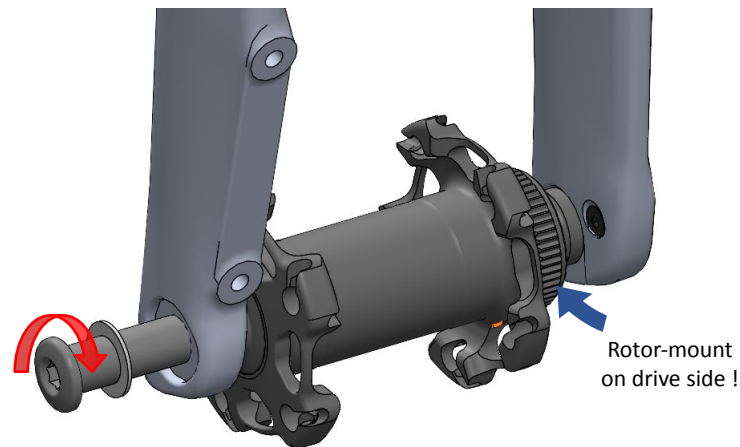
スルーアクスルを外し、ハブを取り外します。リアホイールを取り付け、スルーアクスル（ナイロンワッシャーを使用）を12Nmで締め付けます。



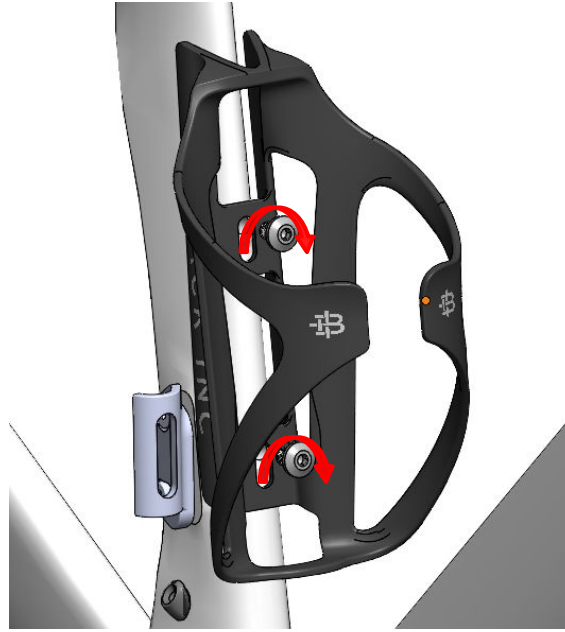
フロントハブをドロップアウトに取り付けます。フリーハブを非駆動側に配置します。これにより、次のステップのアクセスが向上します。ナイロンワッシャーを使用してスルーアクスルを取り付け、12Nmで締め付けます。

ドロップアウトインサートが正しく整列していることを確認した後、ドロップアウトボルトを1 Nmで締め付けます。

ボルトのスレッドにLoctite 243を塗布します。ボルトを締め付けずに挿入します。これにより、アクスルを取り付ける際にインサートが整列するようにします。



スルーアクスルを取り外し、ハブを取り外します。フロントホイールを取り付け、スルーアクスル（ナイロンワッシャーを使用）を12Nmで締め付けます。



ケージを取り付け、M5ボルトをHex3で2 Nmのトルクで締め付けます。

### Computer Mounting

- コンピューターマウントを使用する場合、ブランキングプレートを取り外し、シングルまたはダブルGoProマウントを取り付けます。3Nmを超えるように締め付けしないでください。また、マウントとバーの間に組立ペストを塗布することを忘れないでください。

コンピューターがオーバーサイズの場合は、ガーミンマウントの2番目の位置を使用することを検討してください。





*FACTORBIKES.COM*